

レギュラー活動

※参加費無料

新型コロナウイルス感染症対策のため、兵庫県に緊急事態宣言が発出されている期間は活動を中止いたします。

★おもちゃ病院 塚口診療所



[毎月第1土曜日]
[日時] 9/4[中止]、10/2(土)
13:00~15:00
[場所] 塚口さんさんタウン2番館
コミュニティホール
[内容] おもちゃの治療をします!
※おもちゃドクターに興味のある方
見学大歓迎

★ゴミレスキュー隊・トンゲマン

[日時] 毎週木曜日 10:00~11:00
※雨天・祝日中止
[集合] 塚口さんさんタウン2番館
コミュニティホール前
[内容] 阪急塚口駅周辺のゴミ拾い



問合せ:
あまがさき環境オープンカレッジ実行委員会
TEL/FAX : 06-6421-0544

★オープンカレッジ広場

[第2・4木曜日]
ミニあるもんで交歓会 等
[日時] 9/9[中止]、9/23(木)
10:00~14:00
[場所] 塚口さんさんタウンスカイコム広場
※フードドライブ、
ペットボトルのエコキャップ、
缶プルトップの回収もします。

あまがさき環境オープンカレッジでは、下記のことを事務所に回収しています。ご協力をよろしくお願いいたします。

- ・ペットボトルのエコキャップ
- ・缶プルトップ
- ・使用済み切手
- ・フードドライブ [未開封の食品(賞味期限まで一ヶ月以上あり、常温保存できるもの)]
- ・ご家庭で使わなくなった蛍光灯 [対象となるのは、環形・角形・直管蛍光灯]

よろしく
お願いします

第10弾 猪名川のい〜な! 「写真」「絵画」作品大募集!

【募集期間】 9/30(木)まで 当日消印有効

【応募条件】 猪名川、藻川、または猪名川に流れ込む川の魅力を伝える写真または絵画作品を募集します。未発表のオリジナル作品に限ります。応募作品は、1人につき写真、絵画それぞれ1点までとします。概ね過去1年以内に撮影・制作した作品。

【応募作品】 <写真> A4サイズ(210mm×297mm)にプリントしたもの、またはデータ(CD-R等に保存するか、メールで送付)
<絵画> 四つ切画用紙(392mm×542mm)の原画

【作品の送付方法】

<郵送の場合> 必要事項を記入した応募用紙を、作品の裏面またはCD-R等ケースに貼りつけて応募してください。

〒530-0042 大阪市北区天満橋1丁目8番63号 (株)東京建設コンサルタント内 猪名川河川レンジャー事務局

<メールの場合> 応募用紙に必要事項を記入の上、作品データ(概ね10MB以下)とともにメールしてください。

※応募用紙は、ウェブサイトよりダウンロードできます。 <http://www.iranger.jp/>

【主催】 猪名川河川レンジャー

【協力】 国土交通省 近畿地方整備局 猪名川河川事務所

▼申込み・問合せ: 猪名川河川レンジャー事務局 ☎06(7636)1152 ✉info@iranger.jp

日々の積み重ねの先の「いつか」

「太陽の光、そして鳥のさえずりからの目覚めに憧れたという、小豆島を数年前に旅した時に実感したことをこのコラムに書き綴ったのは、昨年4月のことでした。「いつか、そんな朝の目覚めから始まる暮らしができれば」と思っていたら、夏の少し前に一時的に実現できたのです。

風が通るペランダ側の部屋で寝ていたら、鳥のさえずりで目が覚めました。部屋の位置がよいのでしようし、それでも10年ほど前はこの部屋でも経験できなかったので、環境への取り組みを行う人たちの歳月の積み重ねのおかげだと思いました。

一緒に寝ていた中学生の娘が「鳥の声で目覚めるって贅沢だな」とほつり。「鳥が鳴いているから朝なんやと思った。朝起きるさっかかけがアラームという機械音ではなく、鳥の声だったから、自然に包まれている感じが、心地いい感じがして幸せだった」とその感覚を共有できたことが嬉しく、こうした小さな体験や実感の積み重ねが未来にもつながっていくのかなと思いました。



お手紙×季節の「ついで」おてがみ
<https://www.facebook.com/otegameet/>

あまがさきエコ通信 (毎月1日発行)

編集発行 あまがさき環境オープンカレッジ実行委員会・尼崎市

問合せ NPO法人あまがさき環境オープンカレッジ

TEL/FAX 06-6421-0544 メール aocce@gb4.so-net.ne.jp

〒661-0012 兵庫県尼崎市南塚口町2丁目1番2-402号

(阪急塚口駅から徒歩5分)

開館時間 10:00~17:00 【休館日 水曜・木曜・祝日・年末年始】

※[あまがさきエコ通信]メール配信をご希望の方は、「あまがさきエコ通信メール配信希望」とお名前を明記のうえ上記アドレスにメールしてください。



Facebook



あまがさきエコ通信発行にかかる費用の一部は、尼崎市の公費を活用しています